

知ろう 備えよう 防災対策

避難行動要支援者制度のご案内

町では、災害が起こった時に避難の支援を必要とする方(要支援者)の同意を得て名簿を作成し、自主防災会(町内会)などの避難支援機関に名簿を提供しています。

避難支援機関は要支援者の避難のサポートや安否確認に名簿を活用し、地域防災力の向上を図っています。

近隣に避難支援が必要だと思われる方がいる場合は、平時から声掛けなどを行ってお互いに顔がみえる関係を築くなど、地域の中で「見守り」「助け合い」を行いましょう。

～名簿の登録対象者～

- ①要介護認定者(要介護度3・4・5)
- ②独居高齢者のかた(65歳以上)
- ③高齢者世帯のかた
(65歳以上の高齢者のみ世帯)
- ④身体障害者手帳所持のかた
(身体障がい者「1級」または「2級」)
- ⑤療育手帳所持のかた
(知的障がい者「A1」または「A2」)
- ⑥精神障害者保健福祉手帳所持のかた(1級)



～名簿の登録方法～

役場総務課に「笠松町避難行動要支援者登録届出書」をご提出ください。

※届出書は町ホームページからダウンロードできます。

詳しくはこちら▶



☎総務課 388-1111

見る！知る！学ぶ！ れきみ通信

一年中楽しい!いやしの空間 笠松トンボ天国へ行ってみよう!

歴史未来館では、10月24日(日)まで企画展「笠松トンボ天国はいま～生き物たちの姿を見つめて～」を開催しています。

笠松トンボ天国は県下のビオトープとして知られ、20種類以上のトンボの他、鳥や魚など様々な生き物が生息しています。



秋は赤とんぼとして知られる「アキアカネ」や「ギンヤンマ」などが多く見られます。

冬が深まると昆虫たちは姿を消しますが、「ジョウビタキ」や「ベニマシコ」などの鳥たちがたくさんやってきます。



自然豊かなトンボ天国は、春から夏にかけてはたくさんの生き物が姿を現し、昆虫観察に最適です。また、サイクリングロードが整備されているのでお散歩やサイクリングを楽しんでもいいですね。

一年中楽しめるトンボ天国へ、ぜひ、足を運んでみてください。

☎歴史未来館 388-0161